



財政状況を公表

市は、地方自治法と市の条例に基づき、年2回、財政状況を公表しています。令和6年度決算の概要と令和7年度上半期の予算執行状況をお知らせします。



市民や事業所等の皆さんから収めていただいた税金がどのように使われたかなどをお知らせします。

各数値を四捨五入しているため、合計値と内訳が一致しない場合があります

図財政課・内線2675

令和6年度 一般会計の決算状況

予算現額 1,004億2,820万円

基金残高 395億8千万円



前年度比 17億2千万円(4.6%)の増額
このうち、施設整備のための貯金として積み立てている「公共施設整備基金」が15億円の前増額となっています。

市税収入

前年度比 7億8千万円(1.9%)の増額
▶個人市民税が定額減税の影響により2億6千万円(1.8%)の減額▶法人市民税が5億3千万円(15.5%)の増額▶固定資産税が4億3千万円(2.3%)の増額▶都市計画税が9千万円(2.7%)の増額

実質収支額 35億1千万円

歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いたもの。

経常収支比率 87.1%

(多摩類似団体*平均 89.9%)

市税など経常的な収入に対する人件費や扶助費、公債費など必ず支出される金額の割合。数値が低いほうが財政にゆとりがあるといえます。

実質公債費比率 3.3%

収入に対する借入金返済費用の占める割合。18%未満が適正範囲です。

市民負担の概況

市税収入済額	1人当たりの負担額 226,827円	1世帯当たりの負担額 430,994円
一般会計支出済額	1人当たりの還元額 492,543円	令和7年3月31日現在 人口186,641人世帯 98,227世帯

自主財源

市税や保育料、ごみ処理手数料など、市が自主的に集めることができる収入

依存財源

学校や道路などをつくるときに国からもらう補助金や、市債(借金)などの収入

歳入

収入済額 966億2,292万円
収入率 96.2%

前年度比

14億8千万円(1.6%)の増額

国庫支出金や繰越金などが減額となった一方、市税や繰入金、都支出金、地方特例交付金などは増額となりました。



自主財源の比率が高いほど財政が安定しているといえます。
多摩類似団体*の平均は52.8%

歳出

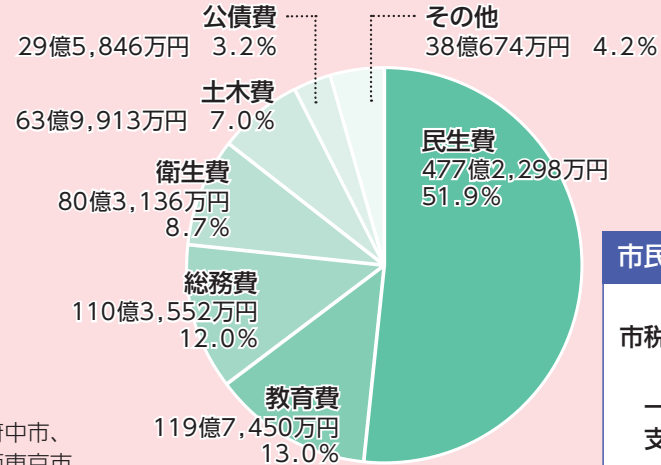
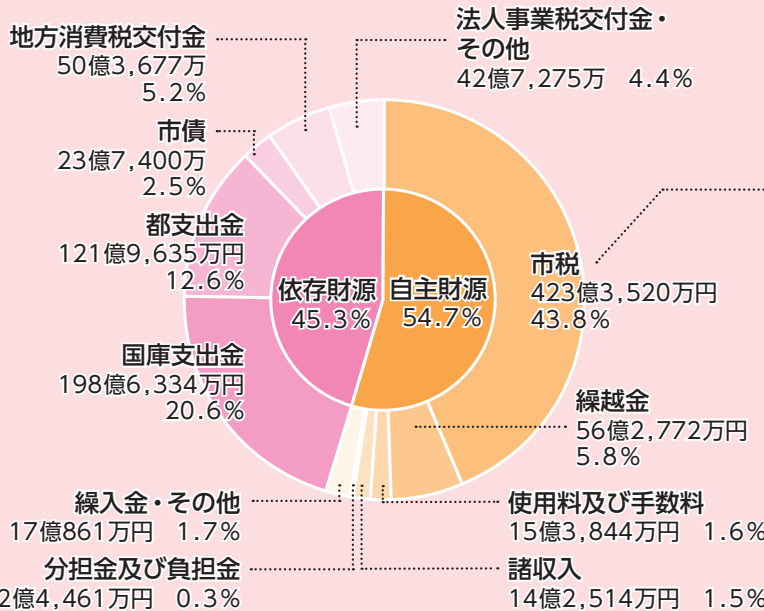
支出済額 919億2,869万円
執行率 91.5%

前年度比

24億2千万円(2.7%)の増額

教育費、総務費などが減額となった一方、民生費、土木費などは増額となりました。

*多摩類似団体：立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、町田市、小平市、日野市、東村山市、西東京市



財務書類でみる 令和6年度決算

貸借対照表(バランスシート)

年度末時点で市が保有する資産とその財源となった負債や純資産を表したもの

資産

市が所有する財産

固定資産	3,141億6,548万円
(内訳)有形固定資産等(学校、道路、公園など)	2,803億4,162万円
投資など(基金、出資金など)	338億2,386万円
流動資産	172億2,023万円
(内訳)現金預金	49億2,949万円
財政調整基金・未収金など	122億9,074万円
	3,313億8,571万円

行政サービスに使用している有形固定資産等 2,803億3,280万円

教育(学校、図書館、体育館など)	1,161億8,112万円(41.4%)
生活インフラなど(道路、公園など)	973億1,706万円(34.7%)
総務(庁舎、市民会館、駐輪場など)	286億1,581万円(10.2%)
福祉(福祉会館、保育園など)	186億2,750万円(6.7%)
環境衛生(ごみ処理施設、健康会館など)	175億4,653万円(6.3%)
その他	20億4,477万円(0.7%)



市民1人当たりに換算すると、資産は178万円、負債は21万円、純資産は156万円でした。(令和7年3月31日現在の人口186,641人)

負債

地方債など、将来世代が負担する分

固定負債(返済期限が1年以上先に到来する負債)	349億6,031万円
流動負債(返済期限が来年度に到来する負債)	43億5,022万円
	393億1,053万円

純資産

市税や国・都の補助金など、現在までの世代が負担した分

資産－負債 2,920億7,518万円

将来世代負担比率 9.4%	有形固定資産等の財源のうち、将来世代が負担しなければならない割合
純資産比率 88.1%	有形固定資産等の財源のうち、これまでの世代の負担(税金など)で賄われた割合
有形固定資産減価償却率 58.6%	有形固定資産等(償却資産)が耐用年数に対して、取得からどの程度経過しているかを表す指標

●純資産比率が88.1%と概ね良好な水準を保っていると考えられます(30%以上が目安。50%以上だと優良)。前年度と比較すると、子育て支援・保健センターの建設などにより固定資産が増加し、純資産が増加傾向となっています。

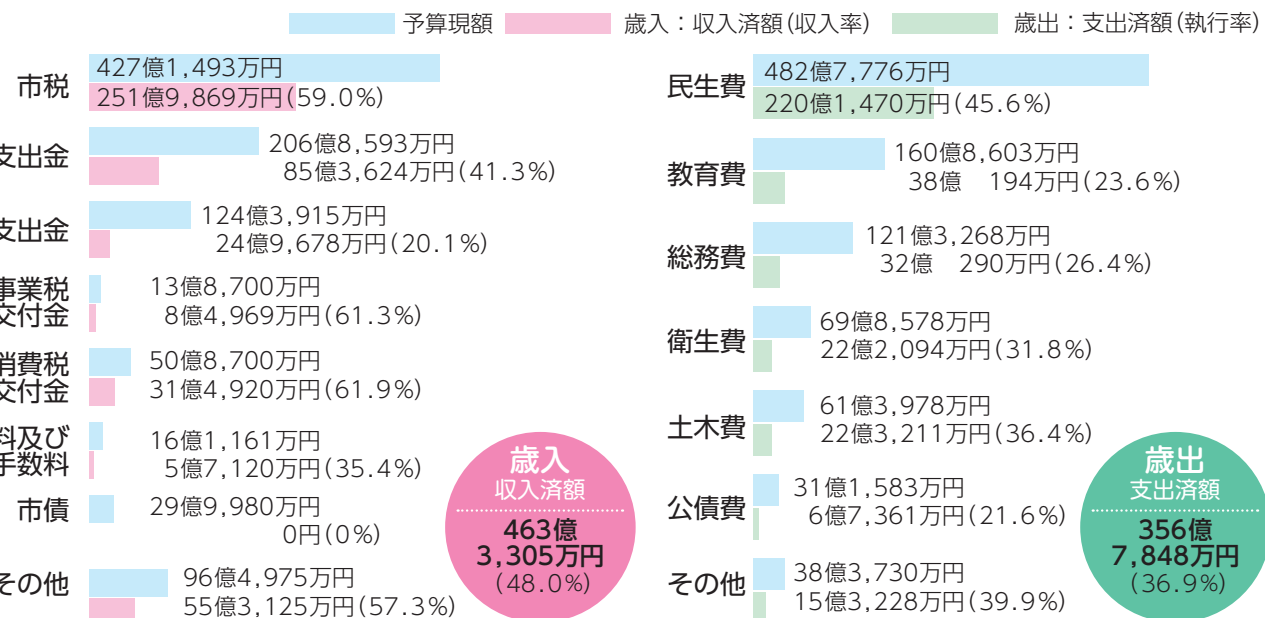
●一方で、有形固定資産償却率が50%を超えていることから、施設の老朽化対策が課題となっていることが読み取れます。

令和6年度 特別会計の決算状況

会 計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
競輪事業	319億6,905万円	310億6,167万円	97.2%	309億 734万円	96.7%
国民健康保険事業	176億8,769万円	170億8,848万円	96.6%	169億 829万円	95.6%
駐車場事業	1億1,178万円	1億1,395万円	101.9%	1億 439万円	93.4%
介護保険事業	155億 540万円	153億1,897万円	98.8%	152億6,332万円	98.4%
後期高齢者医療事業	52億6,453万円	52億5,189万円	99.8%	52億2,957万円	99.3%
合 計	705億3,845万円	688億3,497万円	97.6%	684億1,290万円	97.0%

令和7年度上半期 予算執行状況 令和7年9月30日現在

一般会計予算の執行状況 予算現額 965億7,517万円



特別会計の執行状況

会 計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
競輪事業	294億9,274万円	100億9,413万円	34.2%	84億 832万円	28.5%
国民健康保険事業	171億9,073万円	71億9,447万円	41.9%	61億6,382万円	35.9%
駐車場事業	7,560万円	3,485万円	46.1%	2,332万円	30.8%
介護保険事業	157億5,765万円	75億9,283万円	48.2%	65億 7,865万円	41.7%
後期高齢者医療事業	53億5,521万円	23億 789万円	43.1%	17億3,915万円	32.5%
合 計	678億7,193万円	272億2,417万円	40.1%	229億1,326万円	33.8%

令和6年度 公営企業会計の決算状況

下水道事業会計	予算現額	決算額	執行率
収益的収支	収入 61億2,682万円	60億2,323万円	98.3%
	支出 58億4,962万円	56億 229万円	95.8%
資本的収支	収入 26億3,075万円	23億9,736万円	91.1%
	支出 36億3,004万円	33億6,353万円	92.7%

今年度4～9月の
予算執行状況です



市債等残高の状況

合計434億7,716万円

一般会計	272億1,891万円
下水道事業会計	162億5,825万円

市有財産の現在高

土 地	124万2,368m ²
建 物	49万9,284m ²
物 権	962m ²
物 品	503件
出資による権利	44億8,598万円
債 権	15億 737万円
基 金	359億 616万円

公営企業会計の執行状況

下水道事業会計	予算現額	執行済額	執行率
収益的収支	収入 57億7,907万円	20億9,407万円	36.2%
	支出 54億8,845万円	7億6,792万円	14.0%
資本的収支	収入 25億9,543万円	1億7,200万円	6.6%
	支出 36億3,374万円	8億 302万円	22.1%

下水道事業の業務状況(上半期)は、市ホームページで公表します。

第12回

市民のみなさんと議員との意見交換会

☎市民の方 ☎各20～40人程度(申込順) ☎令和8年1月15日(木)午後5時までに、氏名(ふりがな)、電話番号、町名、希望する委員会名、保育・手話通訳希望の有無を、電話、またはファクス、Eメールで議会事務局・内線3321 ☎(526) 6369 ☐gikai@city.tachikawa.lg.jpへ

委員会名	テーマ	日付	時間	会場
総務委員会	豪雨災害への備え	令和8年 2月1日(日)	午前10時 ～正午	市役所 正面玄関集合 (当日各会場に ご案内します)
環境まちづくり 委員会	ポイ捨てなくそう ピカピカ会議			
文教委員会	自主性・主体性を高めるための 体験や遊びの場の あり方について			
厚生委員会	地域で支える移動支援Part2 ～あなたはどうぞ支えますか～		午後2時 ～4時	

